



# 学び創造アクティブプラン通信3

子供はみんな よくなりたいたい できるようになりたい と願っている

## 学び創造アクティブプラン研究委託校研究報告会

平成31年2月7日(木)に平成30年度学び創造アクティブプラン研究委託校研究報告会を開催いたしました。学校アクティブ研究校16校と学校クリエイト研究校5校の研究推進者の方が、これまでの各校における研究の成果を発表しました。その報告内容は、各校の研究のねらいに沿った、具体的で実践的なものばかりでした。年度末に各校の研究報告書をまとめた冊子を配布します。ぜひ、自校の研究等の参考にしてください。

アクティブ研究校	研究報告書の題目
南小学校	主体的・対話的にかかわることを通し、学びを深める指導法の研究 深い学びの具体的な到達点を手がかりとして
清進小学校	自主的、実践的な集団活動を通して、豊かに人とつながる特別活動の充実 児童も教師も笑顔で人のためになる活動を目指して
明峰小学校	授業の質を高める情報提供の場としてのICTを活用し、校内研修を推進する ファシリテーション・グラフィックで議論を見える化する
美原小学校	授業のユニバーサルデザインを核とする指導 心理学的手法【ABA(応用行動分析)】を取り入れた支援
中央小学校	児童が主体的に学び、「わかる喜び」を味わえる授業の創造 算数科を通して
安松小学校	豊かな心を育み、生き生きと活動する児童の育成を目指して 主体的・対話的で深い学びにつながる「考え、議論する道徳」を目指した授業実践
牛沼小学校	確かに読み、豊かに表現する牛沼っ子の育成 対話的な学びにより自らの考えを深める国語科の授業
東所沢小学校	思いやりの心を育む道徳教育
西富小学校	子どもも教師も楽しい外国語授業の創造 聞くことから始めるコミュニケーション能力の育成
上新井小学校	集団活動に自主的・実践的に取り組み、よりよい学校・学級を作る児童の育成 合意形成能力を育てる学級活動の指導の工夫・改善
北野小学校	豊かな心をもち、よりよい生き方を求める児童の育成 「考え、議論する道徳」の授業を通して
泉小学校	「わかった」「できた」「おもしろい」が実感できる学習指導の追究 ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくり
林小学校	子どもが目を輝かせる、わかる授業の工夫
中央中学校	主体的に活動できる生徒の育成 主体的な学びの授業・家庭学習の定着により学力向上をめざす
上山口中学校	生徒にわかる喜びを味わわせるための授業づくり ふりかえりを大切にした授業改善
狭山ヶ丘中学校	一人一人を大切にした授業による生徒の育成 「特別の教科 道徳」の完全実施を見据えた授業実践

クリエイト研究校	研究報告書の題目
北秋津小学校	コミュニケーション能力を高め、主体的に行動できる児童の育成 教科横断的な視点に立った環境教育の授業実践
明峰小学校	主体的・対話的で深い学びができる児童の育成 学びの質の向上により深い学びを目指す授業づくり
伸栄小学校	児童のコミュニケーション能力を高める指導法の研究 コミュニケーションの意欲を高める外国語活動
上新井小学校	道徳科の学習との関連を踏まえた、道徳性を養う実践の場としての特別活動の指導の工夫
三ヶ島中学校	主体的・対話的で深い学びにつながる三ヶ島アートプロジェクトⅢ

### 「学び創造アクティブプラン」リーフレットができました。

このリーフレットは、本プランにおける平成30年度の学校・家庭・地域の取組を紹介するものです。

各校の授業改善についても大きく取り上げ、「授業の見通し」「付箋やホワイトボードの活用」「思考ツール」「振り返り」など「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業の工夫を紹介しています。

来年度当初に市内全校の教職員や保護者に配布します。

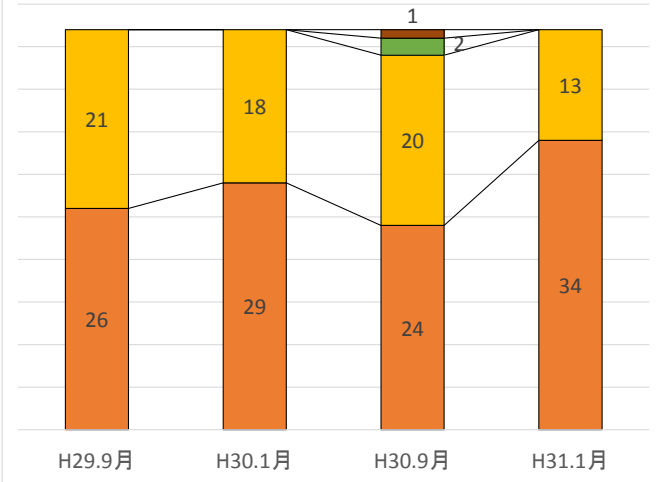


# 学び創造アクティブプラン学力向上推進事業に係る各学校の達成度の進捗状況調査 平成29年度～平成30年度47校の集計結果

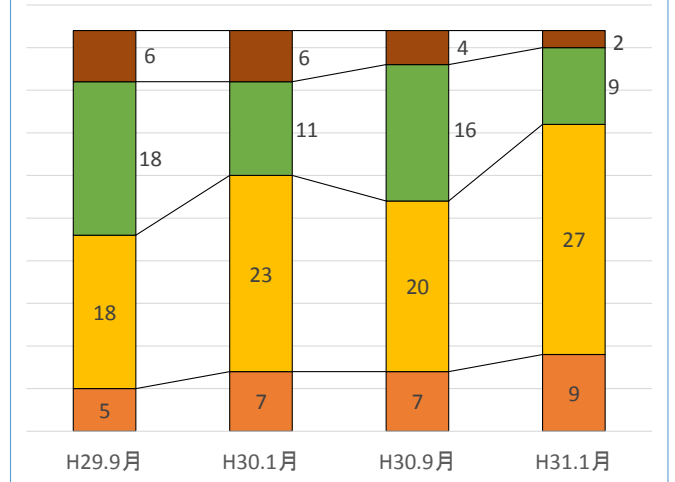
「学び創造アクティブプラン」の行動方針の一つ「児童生徒が主体的に学び、『わかる喜び』を味わえる授業」の達成状況について、2年間合計4回にわたり各学校にアンケート調査を実施した集計結果です。  
※グラフの数字は学校数です。

■ …概ね達成できている ■ …定着してきたが、もう一步の取組を要する ■ …定着が十分とはいえない ■ …平素の授業では取組度が低い

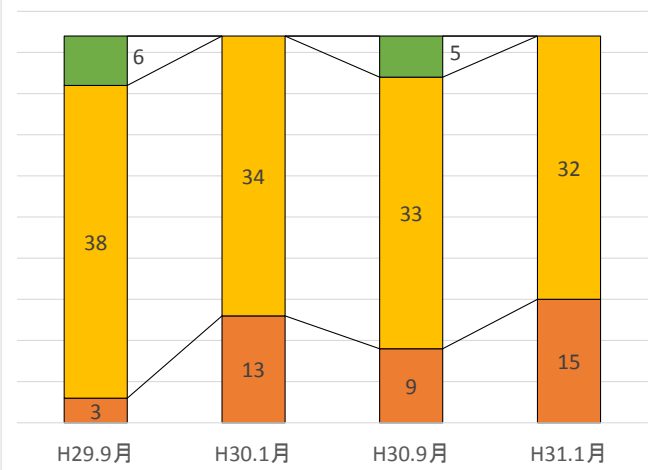
めあての提示、自分の言葉によるまとめ



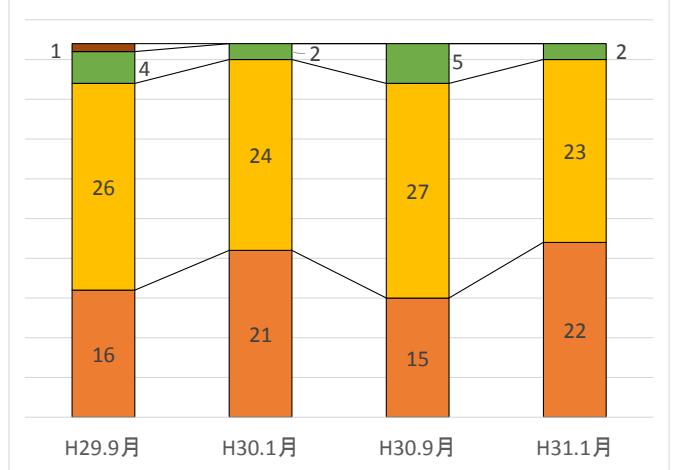
ICTの活用



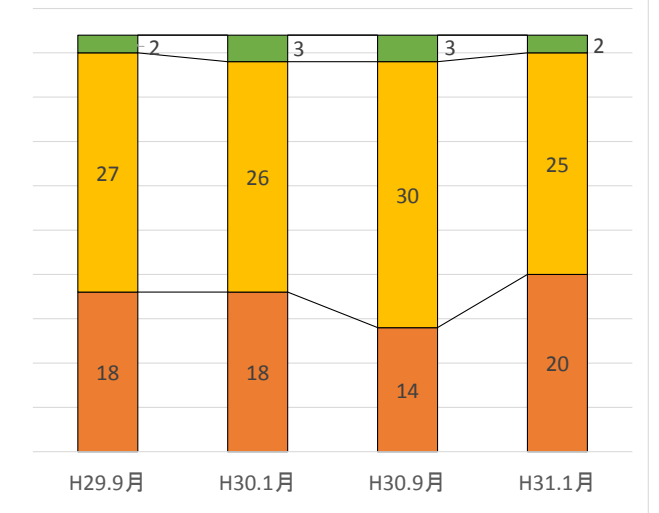
協同的な学習・UDの視点・思考ツールの活用等



学力・学習状況調査結果の活用



学習の振り返り・自己評価、教師の見届け等



2年間の取組の成果として、変動はあるものの、全体的に達成度が上がっています。ただし、どの項目も前年度の1月に比べ、次年度の9月の達成度が下がっています。各校の研究の成果を次の年にどう引き継ぎ、活かすかが重要なポイントです。

「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善も全ての学校で取り組まれていることが分かります。

「めあての提示」や「学習のまとめ」については、47校中34校が概ね達成できています。

一番達成度の低い項目が、「ICTの活用」です。積極的な活用には、まだ課題は多いかもしれませんが、子供の反応の違いや理解度など、使った時の効果は、多くの先生が感じています。

